

同窓会報

発行
愛知県立渥美農業高等学校
同窓会事務局
TEL 0531-2210406
FAX 0531-2216466

文部科学大臣表彰を受賞



文部科学大臣より授与される

文部科学大臣表彰受賞理由

本校は、地域の請願により昭和二十六年創立され、創立の理念「農業の振興は人材の育成にあり」を堅持し、時代の進展とともに変化する農業教育への要請に応じてきた。

開校以来、農業後継者育成のための教育を実践し、有為な農業後継者を多数輩出し、地域農業の振興と発展に寄与した。

また、不易な教えとして「聡明なる勤労」を掲げ、現在も農業後継者の育成に取り組んでいる。

- 受賞の主な理由を要約すると次のとおりです。
- (1)多数の有為な農業後継者を育成
 - (2)時代の要請に応えた農業後継者教育の研究と実践
 - (3)姉妹校派遣研修による国際化時代の農業後継者を育成
 - (4)知的財産教育と課題解決型教育の実践
 - (5)地域農業をリードする農業経営者を育成

同窓会長挨拶



同窓会会長
鈴木達司
(16回卒)

同窓会員の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、同窓会活動に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

時折、母校を訪れると、カクメロ、メロツコリー、バイオディーゼル燃料等の調査・研究に励む農業クラブ活動や毎日多くの汗を流し厳しい練習に励んでいる在校生の姿を随所に見ることが出来ます。卓球部は、昨年度、今年度ともに高等学校総合体育大会東三河予選会において、団体、シングルス、ダブルスとすべての部門で優勝し、東三河の覇者として活躍しています。また、今年度は、高等学校総合体育大会県予選会において、私学四強の男子団体でベスト四に入り東海総合体育大会に出場を果たしました。これは、常に向上心を持ち毎日地道な努力をしてきた成果だと思えます。

さて、同窓会員をはじめ地域の皆様の御支援で始まったオランダ王国・ウエラントカレッジとの姉妹校派遣研修も今年度、十五回目となりました。六月三日より七日の生徒と三名の教員がオランダに行ってきました。ホームステイを通して体験学習を中心とし、オートメーション化された花卉市場でのフラワーオークションや日本とは比べものにならない大規模な温室や牧場の見学など農業王国オランダの農業に触れることとして、ひとまわり大きくなって帰ってきました。きつと、数年後には国際感覚を身につけた地域のリーダーとして活躍してくれるものと信じております。また、来る十一月二日農高祭の折にかねてよりの念願であった姉妹校提携記念碑を竣工する運びとなりました。交流の重みと成果は生徒達の心の支えとなり末永く語り継がれていくものと思えます。

校長挨拶



校長
伴浩志
(23回卒)

同窓生の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は母校の教育活動に御理解と御支援を賜り、心より感謝申し上げます。

平成二十五年度が、生徒総数四百七十四名(二年四学科・四学級、農業・施設園芸・食品科学・生活科学)、教職員(非常勤講師・教師・事務関係職員を含む)総数七十一名でスタートしました。今年度の教育重点目標を左記の四項目としました。一から三については、前年度から踏襲を、成果がはっきり表れているものもあります。本校の、校風となるようにしたいと考えています。また四については、今年度新たに加えたものです。近年は卒業生の六割が就職をします。最後の学舎として、生徒達が三年間の学校生活を懸命に取り組んだ成果と思いつくとともに、一層愛着の持てる学校環境を整備することが大切であると考えています。

一 生徒一人一人に確かな学力を身につけさせることにも、進路目標の実現を図る。
二 挨拶・身だしなみ・マナーの良い地域を愛し地域から愛される生徒を育てる。
三 部活動への積極的参加と競技力の向上を図る。
四 美しい機能的な学びの環境を自ら整備、公共を大切にしようとする環境を作る態度と帰属意識を育てる。
生徒一人一人の多様な能力を一層伸ばすために、教育活動のあらゆる機会を捉え、厳しくも温かみのある指導を継続していきます。今後も、同窓生の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

平成25年度(第15回) 姉妹校派遣研修

1 派遣生徒 7名

施設園芸科(3B)

安野友章
井本樹希

食品科学科(2C)

大場誠也

生活科学科(3C)

佐藤涼太
廣中風子
小島真英
城山左樹

2 引率者

教諭

小笠原俊

教諭

田中昭弘

実習教員

鈴木崇文

3 派遣期間

6月3日(月)～6月14日(金)

4 派遣日程

花市場見学

牧場見学

野菜・花・温室見学

フラワーアレンジメント

チョコレート、ワッフル製造見学

オランダ派遣研修に参加して

施設園芸科 3B

井本 樹希

今回のオランダ派遣で初めて外国に行きました。期待と同じくらい不安もありました。特に不安だったのがコミュニケーションです。僕は英語は得意ではありません。さらに、オランダ人の発音は滑らかすぎて、聞き取るのも難しかったです。最初はほとんど会話ができませんでした。しかし、周りに



英語しかない環境だったので、理解しようと集中して聞いていたら少しずつ聞きとれるようになっていきました。文ではなく単語で話して、会話もできるようになっていきました。会話が出来るようになってからは、毎日がとても楽しかったです。

初めての外国だったので日本の文化の違いにもたくさん驚かされました。

一つ目は有料のトイレです。料金は場所によって様々ですが、道に設置されている公衆トイレからレストランやファストフード店まで街中にあるほとんどのトイレが有料でした。公共のトイレで無料だったのは空港のトイレだけでした。

二つ目はチップです。これが最も戸惑った文化の違いです。チップというものをどういう場面が必要になるのか、いつわたすのか、いくらわたすのか全くわかりませんでした。結局最後までわからないままでした。

オランダでは言葉が通じないという厳しい環境に身をおき、コミュニケーションをとったり、異文化に触れたり、とても貴重な体験をすることができました。

オランダ研修を終えて

施設園芸科 3B

大場 誠也

私がオランダ派遣に応募しようと思った理由は、高校生活の今しかできないことだし、自分への挑戦になると思ったからです。

しかし、派遣の日が近づいてくるにつれて「うまくコミュニケーションが取れるのか」「渥美農業高校の代表として本当にふさわしいのか」など、様々な不安がありました。ですが、いざオランダという地で直接動物や植物と触れあってみると、研修をしていると、全てが新鮮でいつの間にか不安は消えていきました。

私が、一番オランダ研修の中で驚いたことは、辺り一面に広がる広大な土地です。牛がいる牧場では先が見えないほど広い土地に放し飼いで牛が飼育されており、フェンロー温室(ハウス)では日本の場合は、二、四つの連棟式の温室に対し、両手、両足では数えきれないほどの無数の温室が連なっており圧倒されました。

ホームステイ先のロシエルやロシエルの家族には温かく迎え入れてもらい、充実した研修となりました。ロシエルのお父さんの作る料理はとても美しく特に、ホームス

テイ三日目の夕食でお米を使って作られた日本風の料理を食べた時は懐かしさと同時に自然と笑顔がこぼれました。

この二週間の派遣は長いようであつという間でした。本来ならば、こちらも受け入れをするのですが都合が悪く無くなってしまったので残念です。しかし、またいつか元気な顔を見せてオランダの地へ行きたいと思っています。



オランダ王国・ウエラントカレッジとの姉妹校提携記念碑除幕式並びに 目録贈呈式

同窓会員はもとより地域の皆様の御支援で創立五十年記念事業として始まり、今年で十五回目の姉妹校派遣研修が行われました。この間、百四十九名の生徒達がオランダを訪れました。貴重な農業体験や異文化交流を通して、国際化推進と地域リーダー育成という役割を果たしてきました。

きました。後輩達に今までの交流の重みと成果を語り継ぐとともに、今後の姉妹校交流発展のためこの度、オランダ王国・ウエラントカレッジとの姉妹校提携記念碑を竣工することになりました。除幕式並びに目録贈呈式日程は次の通り行われます。

■日時
平成二十五年十一月二日(土)

除幕式 十一時
目録贈呈式 十四時三十分

■場所
本校中庭

除幕式 本校中庭
目録贈呈式 本校体育館

平成24年度決算書

Table with 2 columns: 項目 (Category) and 金額 (Amount). Rows include 収入 (Income) and 支出 (Expenditure).

Table with 4 columns: 項目 (Category), 予算額 (Budget), 決算額 (Actual), 比較増減 (Change). Rows include 繰越金 (Carryover), 入金 (Income), etc.

Table with 6 columns: 項目 (Category), 当初予算 (Initial Budget), 修正予算 (Revised Budget), 流用増減 (Transfer Change), 繰越予算 (Carryover Budget), 支出済額 (Paid Amount), 残額 (Residual), 摘要 (Remarks).

平成24年度 会計監査報告 過日、平成24年度末までの会計監査を実施致しました結果、関係諸帳簿及び領収書等よく整備されており通帳等との残高照合したところ、適切に処理されていたので御報告致します。

監査 宮下和孝 西小真司

活躍する部活動

卓球部

第60回東海高等学校総合体育大会卓球競技出場を果たして

3C 白井 辰弥

東海総体を終えて最初に感じたことは、負けて悔しいという気持ちと同時に楽しかったという気持ちです。ベンチが団結し...

対戦校は、三重県優勝校の白子高校でした。しかも、試合に出るレギュラーが全員三重県でのトップ選手でした。しかし、私達の諦めない強気な気持ちで、あと一点を取られたら負けという場面もあったけれど、なんとか粘り、ラストの五番まで回すことが出来ました。...



陸上競技部

マネージャー 3C 本多 美貴

味わうことができませんでした。後輩には是非私達以上に頑張ってもらいたいと思っています。あの楽しさは、本当に出場した選手しか分らないと思います。私は、それを経験できたことを誇りに思っています。...

私達陸上競技部は、三年生15人、二年生17人、一年生15人、マネージャー6人の計53人で活動しています。晴れの日には、短距離・長距離ともにグラウンドや校舎内の道や坂でその日の決められたメニューを三年生が中心になって選手全員一生懸命こなしています。...



剣道部

2C 近藤 拓弥

僕達剣道部は、二年生八人、一年生九人の計十七人で活動しています。稽古は平日に行い、毎週水曜日には講師の先生に稽古をつけていただいています。剣道は他のスポーツとは違い礼儀を重んじているので、稽古前後には全員で整列をし礼をしています。...

三年生の先輩方が中心となっていたチームでは、四月に行われた豊橋の大会で桜丘を倒し、三位という結果を残すことができました。残念ながらインターハイでは、予選リーグで負けてしまい県大会に出場できませんでしたが、先輩達は僕達に日々の練習の大切さを教壇を倒すことで証明してくれました。...

生徒の活躍結果

陸上競技部

豊橋リレーカーニバル 男子 4x100mR 神谷山内、河邊中神(2位) 43秒40

高等学校総合体育大会陸上競技大会 東三河予選会 男子 400m 河邊勇輝(5位) 50秒73

女子 走高跳 仁枝泰紀(5位) 1m85

女子 砲丸投 中村空太(4位) 9m41

女子 砲丸投 山下留奈(2位) 10m11

女子 砲丸投 佐藤千優(5位) 16秒88

女子 砲丸投 中村空太(4位) 9m41

女子 砲丸投 山下留奈(2位) 10m11

女子 砲丸投 佐藤千優(5位) 16秒88

女子 砲丸投 中村空太(4位) 9m41

女子 砲丸投 山下留奈(2位) 10m11

女子 砲丸投 佐藤千優(5位) 16秒88

女子 砲丸投 中村空太(4位) 9m41

女子 砲丸投 山下留奈(2位) 10m11

女子 砲丸投 佐藤千優(5位) 16秒88

女子 砲丸投 中村空太(4位) 9m41

女子 砲丸投 山下留奈(2位) 10m11

女子 砲丸投 佐藤千優(5位) 16秒88

女子 砲丸投 中村空太(4位) 9m41

女子 砲丸投 山下留奈(2位) 10m11

女子 砲丸投 佐藤千優(5位) 16秒88

女子ソフトテニス部

高等学校総合体育大会東三河支部予選会 個人 9位 田端綾華・小座間千夏 組

第32回中日新聞社杯東三河ソフトテニス大会 大羽未来・田端綾華 3位

全三河高等学校ソフトテニス競技大会東三河予選会 女子団体戦 5位

国民体育大会ソフトテニス競技 少年の部東三河予選会

小座間千夏・鈴木明日美 ベスト16

大羽未来・田端綾華 ベスト32

東三河春季野球大会 一次リーグ

本校 5-16 豊橋東

本校 1-16 小坂井

本校 11-11 海陽学園(5回コールド)

本校 4-13 国府(8回コールド)

本校 5-11 豊丘

本校 4-13 国府(8回コールド)

本校 7-11 衣谷(7回コールド)

本校 3-11 衣谷(7回コールド)

本校 8-13 千種

本校 4-12 中央大京

本校 6-13 豊橋南

本校 1-18 豊川(7回コールド)

全三河新人大会 一般男子シングルス 3位 柴田颯人

全三河卓球大会 一般男子シングルス 3位 白井辰弥

一般女子シングルス 準優勝 佐藤安佑子

卓球部

全三河新人大会 一般男子シングルス 3位 柴田颯人

全三河卓球大会 一般男子シングルス 3位 白井辰弥

一般女子シングルス 準優勝 佐藤安佑子

高等学校総合体育大会東三河予選会 男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

男子団体 優勝

柔道部

高等学校総合体育大会東三河支部予選

男子個人 3位 Bチーム

愛知県高等学校総合体育大会

4回戦敗退 高橋文人(ベスト8)

東三河柔道団体大会

100kg超級 2位 中島章睦

100kg超級 優勝 高橋文人

90kg超級 2位 鈴木啓市

90kg超級 3位 金子徹也

バソコン部

農業情報処理競技会

県大会 最優秀 平井達也

最優秀 藤城光毅・高橋 亮

最優秀 平井達也

最優秀 藤城光毅・高橋 亮

最優秀 平井達也

最優秀 藤城光毅・高橋 亮

最優秀 平井達也

最優秀 藤城光毅・高橋 亮

最優秀 平井達也

最優秀 藤城光毅・高橋 亮

最優秀 平井達也